

第28回日本救急医学会中部地方会学術集会
学生企画ワークショップ

参加
無料

地域災害から考える 救急医療の第一歩

定員
25名

初心者
大歓迎

医療系
学生対象



本ワークショップでは、令和6年能登半島地震を題材に「災害医療の現実」と「救命処置の基礎」を学びます。前半では、実際の被災データとハザードマップをもとに「想定と現実の差」を検討し、地域医療における課題を多角的に考察し、後半ではBLS（一次救命処置）およびACLS（二次救命処置）導入プログラムを通じて、医療従事者としての初動対応力を体験的に習得します。救急医療や防災・減災に関心のある学生にとって、災害対応と救命の基礎を学べるプログラムになります。

ワークショップの内容

- ☒ 能登半島地震における「想定と現実」
- ☒ 胸骨圧迫と人工呼吸の基本手技
- ☒ 災害が地域医療へ与えた影響を考える
- ☒ 院内心停止対応の基礎
- ☒ 医療対応シミュレーション
- ☒ 心電図リズム判読の初歩

日時

2025年 **11**月 **30**日 (日)

場所

金沢大学宝町キャンパス
F棟3F シミュレーションセンター
〒920-0934 石川県金沢市宝町13

時間

13:00～17:00

お申込み
お問合せ

▼WEBフォームにてお申し込みください

<https://forms.gle/hsTfVCBSX43wYD5x6>

【企画】金沢大学医薬保健学域医学類 学生有志（担当：木津・岡田・太田）

